

「2017年延世大学校スプリングスクール参加報告書」

京都大学文学部2年 許 蔚欣

3月にこの延世大学校のスプリングスクールに参加し、韓国語の勉強だけではなくいろいろな体験もできて、とても充実した三週間を過ごしました。

大学で韓国語を2年勉強してきて、韓国語がある程度話せるのだろうと思っていましたが、ネイティブスピーカーの話すスピードが速くて緊張感が高まり、最初現地に着いた時はあまり聞き取れなくて、話せなかった。授業が始まり、先生が英単語を使いながら韓国語で話してくれることによって、ネイティブスピーカーの韓国語も少し聞き取れるようになりました。そして、韓国に滞在する時間が長くなり、韓国語に対する恐怖と緊張感も弱まり、韓国語で話す自信が少しついてきた。間違っても片言でもいいからできるだけ韓国語を使おうと思っていました。

また、延世・京都学生セミナーや延世の学生との言語交換によってたくさん知ることができ、様々がものを得ることができました。延世学生との交流によって韓国の大学生生活や兵役に対する考え方と軍隊生活などについてたくさん聞けました。その中で最も興味深く感じだのは大学生の大学に対する帰属感です。韓国の大学生は自分が所属している大学のスタジャンやパーカを着ることを見てとても不思議と思いました。さらに韓国の大学では専攻ごとにスタジャンなどの服をデザインして専攻の名前が入った服を発注して同じ専攻の学生に着てもらった文化もある。延世大学のみならず、街中に歩いたら各大学各専攻のスタジャンを着ている大学生たちが目に入り、私はその文化に羨ましく思いました。その文化に憧れて、私も実際延世のスタジャンを買いました。

一方、このプログラムは午前中だけ授業があって、午後は語学堂の文化体験に参加したり自由時間でソウルを回ったりしていろいろ見してきました。しかし、今回のスプリングスクールでは延世大学校語学堂の三週間コースではなく正規課程に編入することになっていました。それによって様々な背景の学生たちに出会うことができうれしかったのですが、正規課程におけるクラスのレベル分けが三週間コースより少し雑で、自分のレベルと少しずれているのではないかと思いました。私はあまり話せないが文法の知識はある程度持っていますが、レベル1のクラスに編入されてしまい、聞き取りと会話の勉強はできましたが、文法などの勉強はできませんでした。

또, 한국에서 한국 친구를 만나서 한국 친구 집에도 갔습니다. 친구 어머니가 만든 밥도 먹었습니다. 너무 맛있었습니다. 그리고 연세대 친구하고 한복을 입고 경복궁에 갔습니다. 너무 즐거웠습니다. 또 한국에 가면 또 연세대 친구들을 만나고 싶습니다.

한국에 있는 3주는 너무 즐거웠습니다.